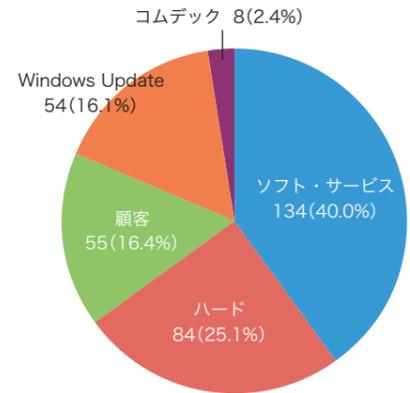


# ITサポート部からのお知らせ Word、Excel がオカシイ、パソコンの調子が悪い時は？

ITサポート部にはIT環境保守契約ユーザー様から年間約1,000件(過去6ヵ月で506件)のお問合せをいただいています。問合せ履歴に登録されている「Kintone」を分析すると機器よりソフト、主に「Word,Excel, Outlook..」の動作不具合が約4割を占めています。

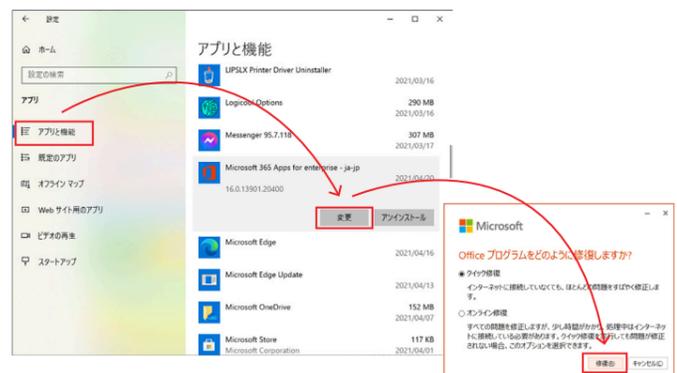
Windows10 や Office365 は常に最新版に更新されていきますから、年によって原因は異なりますが、過去半年では、Office365 のデスクトップアプリ(Word/Excel/PowerPoint/Outlook)がメッセージを表示して起動しない場合が大半を占めていることがわかりました。



2020年10月~2021年3月コムデックへのお問合せ分析より



上記のようなエラーの場合、スタートメニューから「アプリと機能」、Microsoft365 の変更をクリックしていただき表示される「クイック修復」「オンライン修復」という機能で、問題はほとんどの場合解決いたします。



IT環境保守契約ユーザー様につきましては、業務に素早く復帰できるようにリモート、お電話、チャットにて対応を実施いたしておりますので、お気軽にお問合せ下さい！

## 社員紹介 アメリカ勤務も経験有り! 歴戦のプログラマー 島上さん

プログラマー歴10年、若手の多いコムデックにとって頼りになる仲間が増えました。前職では様々な業種のシステム開発、海外勤務を経験するなどタフな業務もこなせるナイスガイ島上さんをご紹介します。

### 01 皆さんにお伝えしたい 最近取り組んでいる仕事

Coopel という RPA ツールの導入をお手伝いさせて頂くことが増えていきます。RPA とは「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略語です。皆様が日々行われている反復作業や、定期的に行うデータ収集作業などを、Coopel(ロボット)に設定することで、皆様の代わりに、Coopel が自動で作業を行うようになります。いつも行われている反復作業や単純作業はありませんか?もしかしたら、Coopel がお役に立てるかも知れません。



Yusuke Shimagami

名前: 島上雄介 (しまがみ ゆうすけ)  
年齢: 33 歳  
出身地: 明和町

### 02 皆さんにお伝えしたい 個人的な話題

暖かくなってきました。プロ野球のシーズン到来です。小学生の頃からヤクルトスワローズファンの私ですが、ネットと球場以外で同僚に出会ったことがありません。手取り早く身近なファンを求めて、娘を洗脳中です。



# COMDEC Imadoki

2021 May 5 vol.73



## お客様のDXパートナーとして選ばれる企業を目指して...

多様な働き方時代の初の試み、Zoom 参加ありの集合写真を撮影してみました。総務リーダー徳田さんは、配偶者の転職に伴う転居で静岡県からの Zoom 参加となり、見事に今っぽい写真になりました。

新入社員を迎えたことで、2021 年度のコムデックは、社員数 14 名、平均年齢 31 歳(樋口、生田を除くと 29 歳!!)でスタートしました。平均年齢が 50 歳を超える企業が続々と出てきている地方の企業としては極めて若い平均年齢ですが、5-6 年前に始まったクラウド化、DX への取り組みを進めていく「進化」と「深化」の過程で自然と若返っていったというのが経営者として正直な感想です。

今年度も経済産業省「IT 導入補助金 2021」が始まりましたが、今年度は業務間の連携がテーマになるなど「IT 導入補助金」も進化を続けています。コムデックは、今年も「導入支援事業者」として三重県で真っ先に採択していただく事が出来ました。自分でも呆れるほどに社内でイロイロな取り組みを導入、廃止、改善を続けてきましたが、今年も「IT 導入補助金」を使ってコムデックが取り組んできた IT 活用のノウハウを、地元だけでなく全国に広がるお客様にお伝えできるよう進めていきます。

コロナ禍で一気に進んだ IT を活用した多様な働き方は、多くの企業の収益性・生産性を大きく改善させる副次的な結果を生み出しました。IT を活用した働き方に対応できる企業とできない企業では今後競争性に大きな差が生じることは明白な事実です。

DX 時代、コロナ禍中にお客様に必要なとされる IT 企業の役割とは何なのか? 常に自分と自社に問いながら今日もコムデックはアラフィフの私を除いて、若い力を結集しこれからも「進化」と「深化」を進めて参ります!!

代表取締役社長 樋口 雅寿

IT導入補助金を活用した

# ITツール導入支援サービス

コムデックならIT導入補助金を活用して低価格でITツール導入、運用支援まで一通りでサポート。



今年もIT導入補助金の公募が始まりました。昨年に引き続き、コロナウイルスの影響に伴う申請枠(C-1 類型、C-2 類型)が設けられている他、テレワークに特化したD 類型が新設されるなど、昨年から変わった点もあります。昨年よりも申請が難しいという専門家の意見も多く、よりしっかりとした経営計画とそれに基づく経営改善、業務改善の視点が必要となってまいります。

現時点では2次締切まで日程が公開されており、1次締切に向けて現在コムデックでは業務改善ITツールの申請を進めています。IT導入補助金創設時より関わり、三重県では最も採択数が多い導入支援事業者として、申請面から皆様を強力にサポートして参りますので、是非活用をご検討いただければと存じます。年度末まで複数回の締切が予定されていますが、後の申請になるほど採択率は厳しくなっていくと想定されておりますので、この機会にIT投資を進めたいお客様はお早目にご連絡ください。

## IT導入補助金 スケジュール (A 類型、B 類型、C 類型、D 類型共通)

	締切日	交付決定日	事業期間
第一次締切	5月14日(金)	6月15日	交付決定～未定
第二次締切	7月中旬	8月中予定	未定
第三次締切		未定	
第四次締切		未定	

## IT導入補助金2021とは?

### 昨年と同じ点

- 生産性向上を目的としたITツールやIT機器導入において、補助金の交付が受けられます
- ハードウェアの導入にも使えます ※ハードウェアのみでは利用できません ※レンタルのみ
- gBizID プライムが必要です
- ECサイト構築以外のHP制作は補助対象外です
- 過去3年以内にIT導入補助金を利用された事業者は減点措置があるため採択が難しくなっております

### 昨年から変わった点

- 補助金額は30万円～450万円 補助対象経費に対して **2/3 補助**
- テレワークを推進するD 類型が新設されました
- C 類型は「連携ソフトウェア」が必須となりました
- 1年以内にIT導入補助金の交付を受けている事業者は申請できません
- SECURITY ACTIONのID入力が必要となりました

今年も必要!

### gBizID プライムをお早めに申請ください

昨年より、IT導入補助金申請時に必要となったgBizID プライム。gBizIDとは、1つのID・パスワードで様々な行政サービスにログインできるサービスであり、申請には印鑑証明の郵送が必要です。現時点で発行まで3週間ほどかかるようですので、IT導入補助金のご活用を検討されている場合には早急に申請ください。

今年から入力必須!

### SECURITY ACTIONとは?

SECURITY ACTIONとは、安全・安心なIT社会を実現するために中小企業自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度です。HPより即時取得が可能となっておりますので、お早めに取得ください。 ※★1と★2がございしますが、どちらでも採択率に影響はないと言われておりますが、できれば★2で取得して下さい。

## IT導入補助金各類型の内容

種類	通常枠		低感染リスクビジネス枠		
	A 類型	B 類型	C 類型-1	C 類型-2	D 類型
補助金申請額	30万～150万円未満	150万～450万円以下	30万～300万円未満	300万～450万円以下	30万～150万円以下
補助率	1/2		2/3		
賃上げ要件	加点	必須	加点	必須	加点
非体面化ITツール	加点なし		必須		
クラウド化	加点		加点		必須
インボイス対応ツールの導入	加点				
ハードウェアレンタル	×		○		

## ツール間の連携必須 C 類型

昨年は緊急対応枠でしたが、今年も新型コロナウイルスが事業環境に与えた影響への対策や、拡大防止に向けた具体的な対策に取り組む事業者のIT導入等を優先的に支援する類型として2/3の補助があります。C-1 類型、C-2 類型どちらも「連携ソフトウェア」が必須となっており、複数のツールあるいは複数の機能を持つツールを導入して業務改善に取り組んでほしいという意向が反映されています。

### 連携ソフトウェアとは?

複数のツールあるいはひとつのツール内の複数機能の間でデータを連携し、業務効率を改善させる効果があるもの。



#### 複数ツールの連携

勤怠管理クラウド KING OF TIME の勤怠データをワンクリックで給与計算ソフト MFクラウド給与に連携



#### 単一ツール内での複数機能連携

MFクラウド経費の経費申請データをワンクリックで給与計算ソフト MFクラウド給与に連携

あらかじめコムデック側で「このツールとこのツールは連携できます」という「連携ソフトウェア」としての申請を行っているものがこれに該当します。

## 今年から新設! D 類型とは?

昨年のコロナ対応緊急枠だったC 類型に加えて、今回新設されたのがD 類型。業務の非対面化及びクラウド化で、遠隔地での業務・生産性向上を可能にするITツールの導入を支援するための枠のため、非対面化はもちろん、クラウドツールであることが必須となっています。

### 中小企業庁が示す導入事例



勤怠管理のクラウド化



Web会議システム導入



Web会議に関わる機材レンタル

※IT導入補助金の定める「業務改善プロセス」を2種類含む必要があります

## 採択率向上のために必要となる取組み

### 01. クラウドツールの導入

D 類型では必須となり、その他の類型でも加点項目となります。

### 02. インボイス対応ツールの導入

昨年の採択率で大きく影響があったと思われるのがインボイス対応加点です。2024年から始まるインボイス対応は国、経済産業省の方針ですから対応を進めるため加点が大きいと想定されます。コムデックでは、インボイス対応の販売管理システムをITツールとして登録済みです。

### 03. 賃上げ要件への対応

補助額の大きいB 類型、C-2 類型では必須の要件となっています(達成できない場合補助金の返金を求められます) その他の類型でも加点要件となっているため、年1.5%の賃上げ表明がほぼ必須となってきます。

## その他IT導入補助金申請に必要なもの

- ① 履歴事項全部証明書(申請日から遡って3か月以内に発行されたもの)
- ② 法人税の納税証明書(その1またはその2)
- ③ SMS認証が行える携帯電話

IT導入補助金の申請時には、事務局から確認のSMS(シートメッセージサービス)認証が複数回必要となります

